



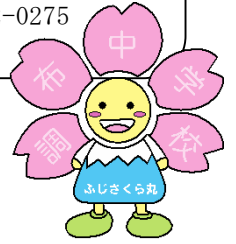
学校だより

平成29年7月4日

調布市立調布中学校

校長 平岡 盛仁

電話 042-482-0275



打って反省、打たれて感謝！

将棋界では、藤井聡太4段が、30年ぶりに最多連勝記録「29」の新記録を達成しました。対戦後の談話では、「自分でも信じられないというか、今日も含めて厳しい将棋が数多くあったので、非常に幸運でした」とありました。また今回の対戦を振り返って、「途中苦しくなったので、最後はなんとか食いついてという感じでした。良くなったかどうかは最後の最後までわかりませんでした」と語っていました。勝負に勝っても決しておごらず、謙虚な姿勢で、冷静に自分を振り返ることができるというのは、本当に素晴らしいと思いましたし、それが強さの秘訣ではないかと思いました。

私は剣道をやっているのですが、私を教えてくれた先生が、「打って反省、打たれて感謝」という言葉をよく言っていました。これは、「自分が試合で面を一本取った時に、なぜ今の面が決まったのかしっかりと考えなさい。そうしないと次につながりませんよ。また逆に面を取られたときに、『あなたの面にスキがあったので、面を打ちました』と教えてくれた対戦相手に感謝しなさい。自分の弱点を教えてくれた対戦相手に感謝しなさい。そしてその弱点を補う工夫をしなさい。」ということであるとその先生は教えてくれました。つまり一つの勝負に一喜一憂しているのでは、次につながりません。強くなるためには、勝っても負けても自分の戦いを振り返り、次につなげなければならないということでした。負けたときには反省をしますが、勝ったときには、うれしさが先行し、なぜ勝ったのかと振り返ることはあまりしません。これでは駄目だということです。

さて学校では1学期の期末考査が終わり、ちょうど、答案が返却されている時だとおもいます。生徒の皆さんは、その結果だけに一喜一憂するのではなく、できた教科があれば、その教科の勉強の仕方を振り返り、できなかった教科があれば、なぜできなかったのかをしっかりと考えて、次につなげて行って下さい。

保護者の皆様、お子様から期末考査の結果を聞いて下さい。そしてまずは良かった所を褒めて下さい。また、悪い点数を取ってしまった教科があったら、「なんでこんな点数なの、勉強しないからだめなんだ。」ではなく、「苦手なところが分かってよかったじゃないか。次同じ間違いをしないように頑張ろう。」と励ましてあげて下さい。失敗やミスを責めるのではなく、次につなげる材料にすることが肝心だと思います。

和太鼓部、頑張っています！

6月17日(土)富士見地域福祉センターで行われた、「富士見ふれあいのつどい」で、和太鼓部が、オープニングを飾りました。和太鼓の力強い響が、参加していた全ての人の心をつかんだようで、演奏後には割れんばかりの拍手喝采で会場が包まれました。この日は1年生のデビューの日でもあり、3学年がそろっての演奏でした。演奏後の部員の顔は、みんな輝いていました。



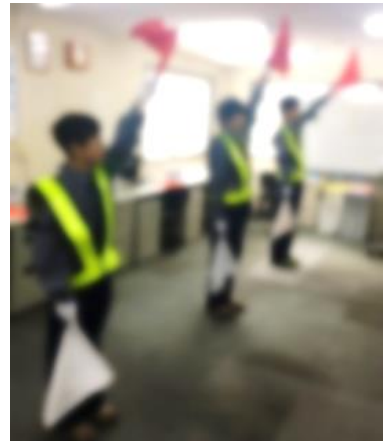
7組、バスケットボール大会で頑張りました！

6月26日（月）に、7組が「第47回多摩特研バスケットボール大会」に参加しました。調布中はAリーグに1チーム、Bリーグに2チーム、Cリーグに1チームの合計4チームがエントリーしました。試合時間は前後半7分ずつの14分間です。Aリーグの調布中Aチームは、パス回しもドリブルも早く、見応えがありました。Bリーグの調布中B1チーム、調布中B2チームも走る速さやパスの速さがあり、緊張感がありました。Cリーグの調布中Cチームも、ボールに食らいつき迫力がありました。4チーム全てのチームに共通することは、どのチームも14分間を途中で諦めることなく一生懸命走り抜きました。その姿は立派だと思いました。このがんばりを、中学校生活に活かして欲しいと思います。



2年生が職場体験をしました

2年生が、6月26日（月）から30日（金）までの5日間、地域の事業所で実際に仕事を体験してもらいました。接客・販売、製造・労務、事務、保育、福祉と5つの業種、60事業所で体験してもらいました。生徒にとっては、初めてのことでばかりで緊張して仕事を行っていたのではないのでしょうか？働くということがどれだけ大変なのか、そして働くことの大切さをしっかりと理解してくれたことでしょう。この体験を自分の進路に是非とも活かしてもらえればと思います。



3年生が、救急救命講習を受講しました

6月30日（金）に、3年生が救急救命講習を受講しました。午前中は3・4・5組、午後が1・2組と2つに分かれて受講しました。講習では、講話、心肺蘇生、止血法などを勉強しました。心肺蘇生では、人体モデルを使って、人工呼吸や心臓マッサージの実技、AEDの操作を体験しました。



実際の場面に出くわしたときに、ここで学んだことをどれだけ活かせるかどうか分かりませんが、一度でも講習を受けていれば、全く講習を受けていない人よりは、慌てずに状況を判断できると思います。皆さんが受けた講習が人助けになるのです。ぜひこの講習で学んだことを忘れないでいてほしいと思います。

お詫び

学校だより6月号の「**調布中生、がんばっています！**」の記事で、ソフトテニス部の女子個人戦の順位が間違っていました。申し訳ありませんでした。正しくは下のとおりです。

第9ブロック中学校ソフトテニス春季大会女子の部で、優勝ペアと3位のペアが逆でした。